

## 補助金概要調書

補助金名	漁民センター等管理運営事業費補助金			
所管部課	経済部水産振興室 (TEL 23 - 5226(直通))			
補助対象者	米子市漁業協同組合			
補助開始年度	平成2年度			
交付目的	皆生漁港の生産活動の拠点として、水産物の荷さばき、漁網等の修理、研修、会議等に利用している漁民センターの管理運営に係る経費及び魚介類の販売や漁具の購買事業に関する経費を助成することにより、漁業基盤の強化が図られ、もって海面漁業者の経済的社会的地位を向上させる。			
補助金額と過去の補助実績( )は一般財源額	H17年度実績	H18年度実績	H19年度実績	H20年度予算額
	4,900千円 (4,900)千円	4,900千円 (4,900)千円	4,900千円 (4,900)千円	4,900千円 (4,900)千円
補助事業の内容	米子市漁協が所有する漁民センターの管理運営及び魚介類の販売・漁具等の購買事業に対する助成を行い、漁業基盤の充実を図る。			
補助事業に係る経費	補助事業の全体経費		7,400千円	
	内補助対象経費		7,400千円	
	補助対象経費の内(単位:千円)		光熱水費、設備修繕料、施設管理費、通信費、事務費及び販売事業・購買事業等	
補助金額の算出方法	補助率、補助額の考え方		補助対象経費の額(国又は他の公共団体からの補償金、補助金、負担金、寄附金その他の金銭の交付を受ける場合は、対象経費の額から当該交付を受けた金銭の額を差し引いた額)の2/3以内	
	限度額		無	
補助金の財源等	市単独	一般財源 特定財源 ( )		
	国県等 協調	直接補助	国 / 県 / 市 / その他( ) /	
		間接補助	国 / 県 / 市 / その他( ) /	
補助事業の効果及び効果の検証方法等	年々漁獲が微増傾向にある 漁業者による漁場等の話及び漁獲量・漁獲高により効果の発現を確認している			
終期の設定 (例外を適用する場合にはその理由等)	漁協並びに漁業者を取巻く環境には厳しいものがあり、当面は継続したいと考えている。			
その他参考事項 (過去の見直しの経過等)				